

平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19年1月10日

上場会社名 株式会社 ポスフール (コード番号:7512 東証第一部・札証)

(URL http://www.posful.co.jp) TEL:(011)865-9405

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 植村 忠規 問合せ先責任者 役職名 経営管理本部 部長 氏名 豊田 和宏

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

- ・たな卸資産の計上基準は、実地たな卸は行わず帳簿たな卸によっております。
- ・その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

・当連結会計年度より、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2.平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年3月1日 ~ 平成18年11月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19 年 2 月期第 3 四半期	81,261 2.2	611 -	7 -	3,350 -
18年2月期第3四半期	83,131 2.0	8 -	514 -	351 -
(参考)18年2月期	114,250	1,186	451	722

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
19 年 2 月期第 3 四半期 18 年 2 月期第 3 四半期	円 銭 153 92 14 49	円 銭
(参考)18年2月期	30 14	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。 四半期連結財務諸表は、平成18年2月期(第1四半期)より作成しているため、平成18年2月期第 3四半期の売上高以外の対前年同四半期比については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年3月1日~平成18年11月30日)におけるわが国の経済は、民間企業収益の改善、設備投資の増加、生産は緩やかに増加しているものの、輸出は横ばいとなり、雇用情勢に広がりは見られるものの厳しさが残り、個人消費は概ね横ばいの状況でした。北海道経済は、わが国全体の景気回復の波及効果が下支えしているものの、消費環境においては、有効求人倍率の低迷、税金・社会保障負担など個人所得に係わる先行きの不透明感を払拭できない状況が続いています。

また、季節の変化が遅れる傾向が顕著で消費マインドに影響を与え、季節商戦の立ち上がりに際し厳しい 状況で推移いたしました。このような環境の下、当社は平成18年度を地域のお客様のニーズにお応えできる 生活百貨店業態の再構築と、創業の原点に立ち返り道内のリーディングカンパニーを目指す初年度と位置づ け業績の回復に努力してまいりました。

売上高につきましては 812 億 61 百万円 (前年同期比 97.8%、なお昨年 5 月 22 日に東苗穂店を閉店、既存店ベースで前年同期に対し 99.6%)でありました。部門別の売上高の状況はつぎのとおりであります。

衣料品部門におきましては天候不順などの影響もあり、その結果 287 億 28 百万円(前年同期比 94.6%、 既存店前年同期比 97.3%)となりました。住生活部門におきましては書籍などの伸長がありましたが 123 億 99 百万円(同 96.4%、同 99.1%)となりました。食品部門におきましては「火曜市」の販促の浸透、重点 販売商品の強化などに努力いたしました結果 376 億 36 百万円(同 100.5%、同 101.6%)となりました。

利益面につきましては、販売費および一般管理費の全般的な削減があり営業利益 6 億 11 百万円 (対前年

6億20百万円増益) 経常利益7百万円(同5億22百万円増益)となりました。なお、平成19年2月期から固定資産の減損会計を適用したことにより、当第3四半期に27億88百万円の減損損失を計上いたしました。これにより四半期純損失が33億50百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり 純 資 産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
19 年 2 月期第 3 四半期	84,301	15,411	18.3	714 02	
18年2月期第3四半期	94,180	19,347	20.5	835 09	
(参考)18年2月期	88,097	19,481	22.1	866 43	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
19 年 2 月期第 3 四半期 18 年 2 月期第 3 四半期	^{百万円} 3,358 1,866	_{百万円} 163 652	^{百万円} 4,209 2,216	^{百万円} 7,167 8,856
(参考)18年2月期	3,858	574	1,678	8,181

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期末における現金及び現金同等物 (以下、資金という。) は、期首残高に比べ 10 億 14 百万円減少し、71 億 67 百万円となりました。

また、当第3四半期における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は33億58百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失は37億54百万円となりましたが、減損損失27億88百万円及び減価償却費12億22百万円などの非資金損益項目の増加、仕入債務の増加による28億63百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億63百万円となりました。これは主に、修繕維持のための有形固定 資産の取得により3億66百万円、無形固定資産の取得により1億11百万円使用しましたが、差入保証 金の回収により3億10百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 42 億 9 百万円となりました。長期借入金 57 億円が新規借入で増加しましたが、社債の償還・長期借入金の約定返済・短期借入の減少により 92 億 83 百万円及び自己株式の取得 5 億 13 百万円等により減少したことによるものであります。

【参考】

3 . 平成 19 年 2 月期の連結業績予想 (平成 18 年 3 月 1 日 ~ 平成 19 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	百万円	百万円	百万円
	113,300	1,020	2,790

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 129円 26銭

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の 業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 19年2月期の業績につきましては計画に対し概ね想定の範囲内で推移しており、平成 18年 10月 12日の中間決算発表時に公表いたしました通期の業績予想は変更しておりません。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

			I	(+	位:白万円、%)
期別	当四半期 (平成19年2月期) 第3四半期末	前年同四半期 平成18年2月期 第3四半期末	増	減	(参考) 平成18年2月期
科目	金 額	金額	金 額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1 . 現金及び預金	7,167	8,856	1,688		8,181
2 . 受取手形及び売掛金	1,886	3,658	1,772		1,464
3 . たな卸資産	9,753	10,235	481		9,648
4 . 繰延税金資産	512	341	170		349
5 . その他	2,516	2,760	244		2,362
貸倒引当金	5	13	8		5
流動資産合計	21,831	25,838	4,006	15.5	22,001
固定資産					
1 . 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	13,201	14,811	1,610		14,643
(2) 土地	6,849	7,235	385		7,273
(3) その他	428	673	245		425
有形固定資産合計	20,479	22,719	2,240	9.9	22,342
2 . 無形固定資産	5,282	6,394	1,112	17.4	5,602
3 . 投資その他の資産					
(1) 信託建物	4,102	4,303	201		4,253
(2) 信託土地	4,114	4,114	-		4,114
(3) 長期債権	5,479	5,581	101		5,548
(4) 長期差入保証金	19,276	20,713	1,436		19,703
(5) 繰延税金資産	838	878	39		483
(6) その他	4,060	3,622	437		4,208
貸倒引当金	1,168	20	1,148		180
投資その他の資産合計	36,703	39,193	2,490	6.4	38,131
固定資産合計	62,464	68,307	5,843	8.6	66,076
繰延資産 	5	34	29	85.3	20
資産合計	84,301	94,180	9,879	10.5	88,097

(単位:百万円、%)

				(単	位:百万円、%)
期別	当四半期 〔平成19年2月期〕 第3四半期末〕	前年同四半期 〔平成18年2月期〕 第3四半期末	増	減	(参考) 平成18年2月期
科目	金 額	金 額	金 額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債					
1 . 支払手形及び買掛金	10,258	9,251	1,007		7,394
2 . 短期借入金	16,459	18,480	2,021		20,120
3 . 賞与引当金	701	412	288		324
4 . 販売促進引当金	280	271	9		110
5 . その他	7,029	7,241	211		5,907
流動負債合計	34,729	35,656	927	2.6	33,858
固定負債					
1 . 社債	1,990	4,760	2,770		4,050
2 . 長期借入金	26,083	28,342	2,259		24,615
3 . 退職給付引当金	802	829	26		840
4 . 役員退職引当金	91	261	170		261
5 . 長期預り保証金	4,664	4,692	27		4,706
6 . その他	529	290	239		283
固定負債合計	34,160	39,176	5,015	12.8	34,758
負債合計	68,889	74,833	5,943	7.9	68,616
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	-	-		-
少数株主持分合計	-	-	-	-	-
(資本の部)					
資本金	-	4,099	4,099	-	4,099
資本剰余金	-	3,644	3,644	-	3,644
利益剰余金	-	12,049	12,049	-	12,420
その他有価証券評価差額金	-	287	287	-	468
自己株式	-	732	732	-	1,151
資本合計	-	19,347	19,347	-	19,481
負債・少数株主持分及び資本合計	-	94,180	94,180	-	88,097
(純資産の部)					
株主資本					
1 . 資本金	4,099	-	4,099		-
2. 資本剰余金	3,644	-	3,644		-
3 . 利益剰余金	8,958	-	8,958		-
4 . 自己株式	1,664	-	1,664		-
株主資本合計	15,036	-	15,036	-	-
評価・換算差額等	27.4		074		
1 . その他有価証券評価差額金	374	-	374		-
評価・換算差額等合計	374	-	374	-	-
少数株主持分	15 444	-	15 444	-	-
純資産合計	15,411	-	15,411	-	-
負債、純資産合計	84,301	-	84,301	-	-

2. (要約)四半期連結損益計算書

				(単	位:百万円、%)
期別	当四半期 (平成19年2月期) 第3四半期	前年同四半期 (平成18年2月期) 第3四半期	増	減	(参考) 平成18年2月期
科目	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
売上高	81,261	83,131	1,869	2.2	114,250
売上原価	61,357	62,851	1,493	2.4	86,227
売上総利益	19,903	20,279	375	1.9	28,023
営業収入	4,465	4,236	228	5.4	5,928
営業総利益	24,369	24,516	147	0.6	33,952
販売費及び一般管理費	23,758	24,525	767	3.1	32,766
営業利益 又は営業損失()	611	8	620	-	1,186
営業外収益	196	266	70	26.5	299
営業外費用	799	771	27	3.6	1,033
経常利益 又は経常損失()	7	514	522	-	451
特別利益	19	1,424	1,405	98.7	1,839
特別損失	3,781	173	3,607	2,079.0	902
税金等調整前四半期(当 期)純利益又は税金等調 整前四半期純損失()	3,754	736	4,490	-	1,389
法人税、住民税及び 事業税	50	76	25	33.6	93
法人税等調整額	454	308	762	-	572
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失()	3,350	351	3,702	-	722